

# 家庭学習の手引き



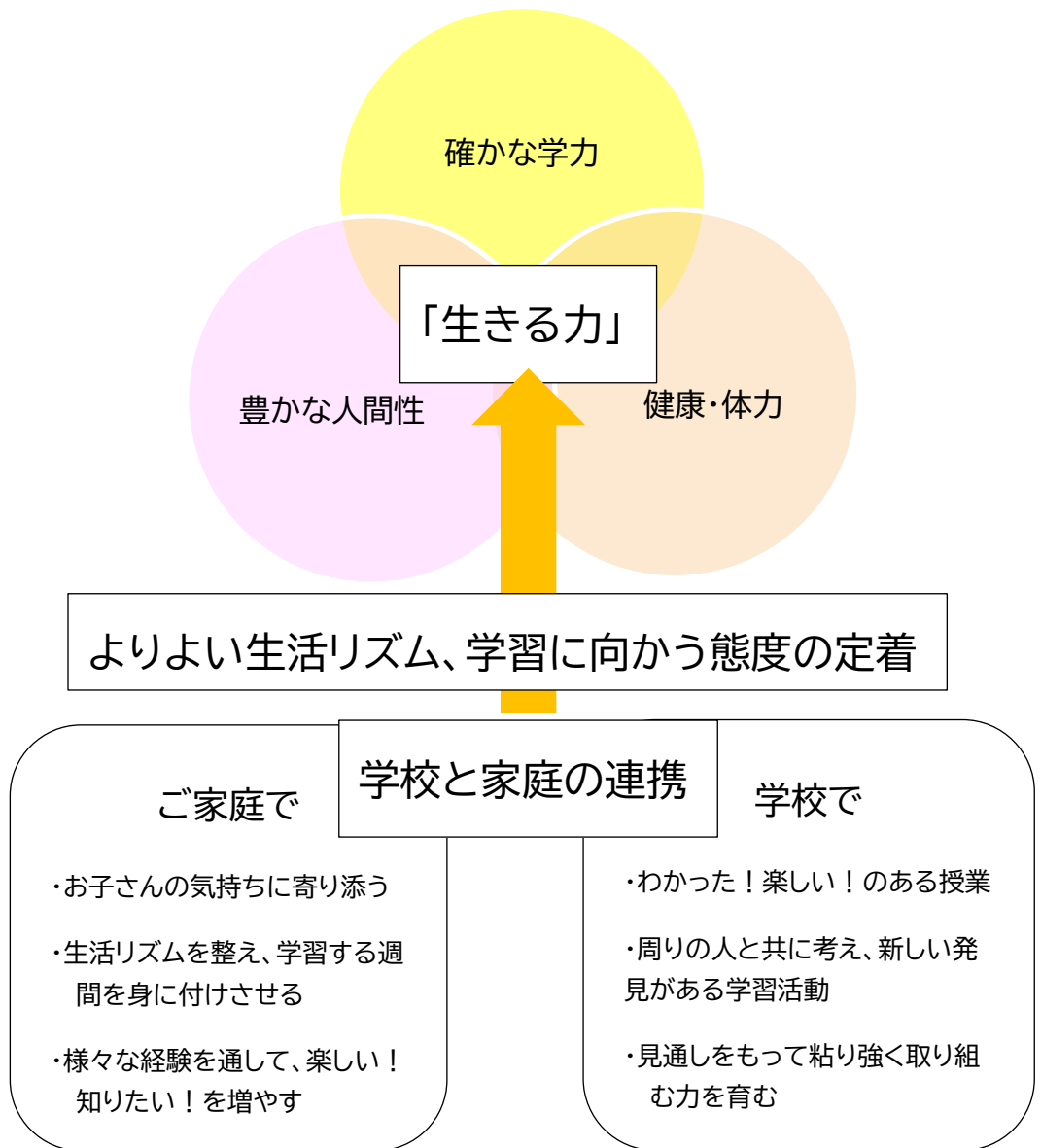
中野区立中野第一小学校

## はじめに

小・中学校での学習は、子供たちが将来社会人として自立するために必要な「生きる力」を育てています。学校で学んだことが子供たちの「生きる力」となって、明日に、そして、その先の人生につながってほしい。自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く未来を実現してほしい、そう願い「生きる力」を育む教育活動を行っています。

そして、子供たちの「生きる力」を育むためには、学校での学びを日常生活で活用したり、ご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることがとても大切です。また、学校・家庭・地域が連携しながら、環境を整えたり、声をかけたりすることが必要です。

学校だけでなくご家庭や地域でも、子供たちが自ら学びに向かい「生きる力」を身に着けることができるよう、ご活用ください。



## 家庭学習のねらい

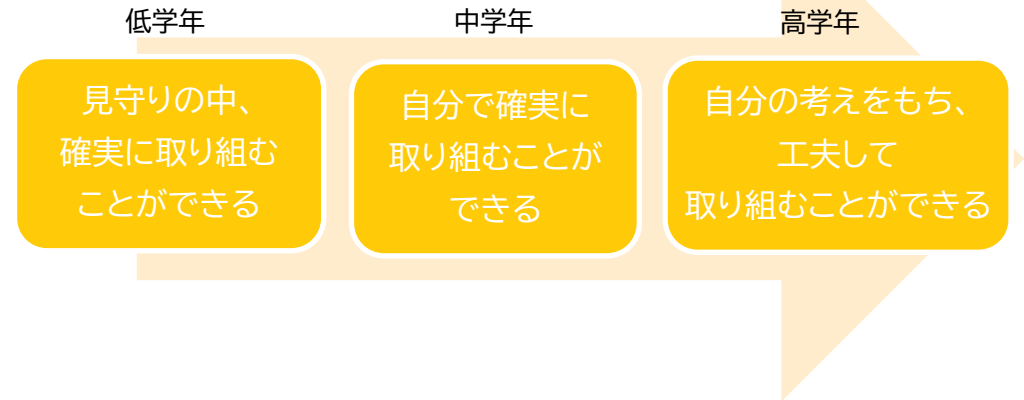
- 児童に家庭で学習する習慣を身に付け、生活のリズムを作れるようにする。
- 児童の自発的な学習意欲を引き出せるようにする。
- 児童が基礎学力を身に付けられるようにする。

## 家庭学習のさせ方

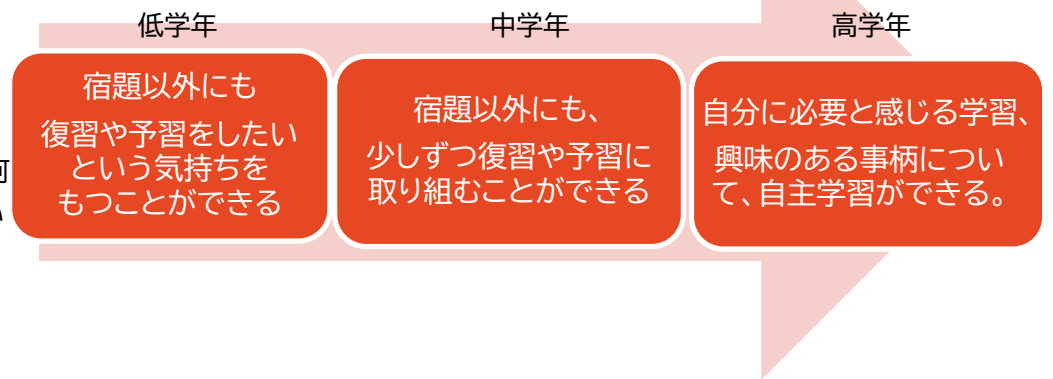
- 時間設定は10分×学年です。(3年生なら、 $10分 \times 3 = 30分$ )
- 毎日の生活の中で、いつ学習をするのか、時刻を決めることも大切です。習い事や用事などの時間を加味し、無理なく設定できるよう、お子さんと相談しながら時刻を決めてください。
- 環境を整えて(テレビを消す、学習用具以外は机に出さない等)、取り組みます。
- 初めに、宿題をします。時間が余っていたら、この手引きを参考に、自主的な勉強に取り組みます。時間いっぱい机に向かえるようにすることが大切です。
- 時間が余っているけれど飽きてしまったという場合は、読書やおりがみなど何でも構いませんので、必ず机に向かわせてください。まずは「机に向かう」という習慣を身に付けさせていくことが大切です。

## 児童の発達段階に応じた家庭学習

### ○宿題の取り組み方



### ○自主的な学習



# お子さんへのかかわり方

## 低学年

「宿題の時間だよ。」と大人が声をかけ、大人の目の届く場所で学習に取り組ませます。なるべく毎日決まった時間に宿題に取り組むことで、基本的な学習習慣を身に付けられるようにします。できるだけお子さんの近くで家庭学習を見守り、静かな環境で取り組ませましょう。学習時間が終わるまで見守り、できたことをお子さんと一緒に確認したり、丸をつけたりします。たくさん褒めることが、やる気に繋がります。

## 中学年

自分から家庭学習に取り組めるよう促します。遠くから見守り、必要に応じて支援しましょう。自分で丸付けをさせ、保護者がチェックし、意欲を高められるよう励まします。見通しをもち、自分でできることを増やしていくことで自信がつかます。しかし、学習内容の定着に個人差が出る時期でもあります。目を離さず、あたたかな励ましをしながら、苦手やつまずきのある部分を丁寧に支援していくことが大切です。

## 高学年

自分で予定を立て、工夫しながら計画的に学習を進めます。生活リズムをもう一度見直すことも大切です。また、毎日の計画だけでなく、一週間、一か月と、長期的な目標を立てることも中学校生活に向けて有効です。自分で丸付け、見直しができるように声をかけましょう。周囲と自分を比べ、自己肯定感が薄れてしまう時期でもあります。目を離さず、お子さんと一人の人間として向き合い、よさを伝えていくことが大切です。

## あたたかな声かけ

やったね！

一緒にやってみようよ

できたね！

よく頑張ったね

こうしてみるのはどう？

分からないから調べてみようか

応援しているよ

頑張っているのを見ていたよ

よく考えているね

伝わっているよ

今日はどんな授業だった？

## 学びたくなる環境づくり

基本的な生活習慣を身に付ける

テレビやゲーム  
動画を見る時間を決める

時間をきめて  
静かな環境で  
学習する

適切な学習用具  
を用意する

本を用意したり  
読み聞かせたり  
する

地域の文化や生き物などに興味を持たせる

会話を  
たくさんする

# 1・2年生のかていがくしゅう (1ねんせい…10ぶん、2年生…20分)

## ①しゅくだいをやろう

- じかんをはかる
- よいしせい
- さいごまでていねいに
- こたえあわせ
- まちがいなおし

がんばるぞ!



### 【こくご】

- ①ひらがな・カタカナ・かんじ  
(かきじゅん・とめ・はね・はらいをしっかり)
- ②につき・えにつき  
(いつ・どこで・だれと・なにをしたか・どんなきもち)
- ③おんどく (はっきり・すらすら・きもちをこめて)

### 【さんすう】

- ①けいさん (はやく かんたん せいかくに)
- ②ずけい (じょうぎをただしくつかう)
- ③ひょうやぐらふ (おちやかさなりなく)

## ②時間があまったらじぶんでがくしゅうをしよう

### ☆おすすめのがくしゅうメニュー

がくしゅう	やりかた
てがみをかく	きょうかしよのとうじょうじんぶつにかく
はがきをかく	ありがとうをつたえたいひとにかく
につきをかく	はっけんしたこと・うれしかったこと ・ころにのこったこと
なりきりにつき	~になりきってかく (むし・ぶんぼうぐ・どうぶつ・たべものなど)
みのまわりのものをかぞえる	2こずつかぞえる・ならべてかぞえる ・なかまにわけてかぞえる
じょうぎをつかってはかる	ぶんぼうぐのながさ・からだのぶぶんのながさ
かたちのあそび	まる・さんかく・しかくをつかってえをかく。
ばずる	えをかいて、すきなかたちにきってばずるをつくる。
むしをかんさつしよう	むしをみついたら、くわしくみる。
けんぱんハーモニカ	ゆびづかいをふくしゅうしよう。
おてつだいをする	しょつきあらい・おふろあらい・げんかんそうじ ・といれそうじ・つくえをふくなど
なわとび	まえとび・ぐーぱーとび・ぐーちよきぱーとび ・けんけんとび・あやとび
よしゅう・ふくしゅう	そのひのノートやきょうかしよをみかえず。 もういちどもんだいをとく。
しらべがくしゅう	きょうみがあることやぎもんにかんじたことについてし らべる。

# 3・4年生の家庭学習

(3年生…30分、4年生…40分)

## ①宿題をやりよう

○時間内は集中してやりましょう。

○算数は自分で丸付けをして、まちがえたところを直しましょう。

○家の人にやったことを報告しましょう。

### 【国語】

- ・新しい漢字の学習をするときは、ていねいに文字を書きましょう。
- ・漢字は「とめ」「はね」「はらい」や、字の形のバランスに気をつけて書きましょう。
- ・今までに習った漢字は、すべて漢字で書くようにしましょう。
- ・音読するときは、登場人物の行動や気持ちを想像しながら読みましょう。説明文を読むときは、大事なことは何か考えながら読みましょう。

### 【算数】

- ・自分で丸つけをして、間違えたところは必ずもう一度やりましょう。(見直しがしやすいように、ノートに見やすく書きましょう。)
- ・三角定規、コンパス、分度器など、道具を使うところは必ず使いましょう。

## ②宿題が終わったら、自分で学習をしよう。

☆おすすめの学習メニュー

全教科	テストやプリントのまちがい直し、学校の学習のふり返し
国語	読書、漢字の復習、漢字を使って短文作り、 日記 読んだ本の感想文、ローマ字練習、言葉調べ、 早口言葉、しりとり、なぞなぞ作り、など
算数	教科書の問題や計算ドリルを解き直す 問題作り 九九の復習 家にあるものの長さをはかる
理科	植物やこん虫のかんさつ 天気や気温を調べる
社会	ニュース番組を見たり、新聞を読んだりして考えたことを書く 東京都や中野区で起きたニュースを調べる
音楽	リコーダーなどの楽器の練習 好きな音楽をさがして聞く
外国語	アルファベットの練習、発音の練習
図工	自分で作りたいものを決めて、工作したり描いたりする

自分で時間を決めて、  
宿題を始められるといいね！



# 5・6年生の家庭学習

(5年生…50分 6年生…60分)

## ①宿題をやりよう

○時間内は集中してやりよう。

○終わったら見直しと自分で丸付けをし、間違えたところを直そう。

○家の人にやったことを報告しよう。

### 【国語】

漢字：字形を整えて書きましょう。習った漢字を使って、言葉の練習  
や文づくりに取り組みましょう。

### 【算数】

計算ドリル：自分で丸付けをし、間違えたところを直しましょう。

間違いは宝物です。消さずに、赤鉛筆や青鉛筆で直しを  
しましょう。

## ②宿題が終わったら、自分で学習をしよう

☆おすすめの学習メニュー

全教科	単元が終わったらワークテストがあります。テストの前に、もう一度教科書を読み直すと、よいですね！
国語	読書、漢字の復習、日記、作文、創作活動（詩、俳句、物語） 言葉調べ（慣用句、ことわざ、四字熟語）、滑舌練習、音読、 ラジオのニュースを聞いてメモし、まとめる
理科	学習した内容を身近なところで見つけてまとめる
外国語	アルファベットの練習、発音の練習
図工	自分で作りたいものを決めて、工作したり描いたりする
調べ学習	普段の生活や学校での学習の中から疑問を見つけ、調べて、まとめる
算数	教科書の問題や計算ドリルを解き直す 自分で問題作り
社会	ニュース番組を見たり、新聞を読んだりして考えたことを書く
音楽	リコーダーなどの楽器の練習
家庭科	料理（ゆで卵、みそ汁など）、手芸（マスコットなど）

習い事などの予定もふくめて、下校してからのスケジュールを立ててみよう。

